

第1回 倉敷市教育委員会議事録

1 開催期日	令和6年1月18日(木)		
2 開会及び閉会時刻	開会時刻 14時00分 閉会時刻 14時18分		
3 場所	教育委員室		
4 出席者	仁 科 康		
	大 原 あかね		
	沼 本 浩 彰		
	江 原 雅 江		
	難 波 弘 志		
5 会議に出席した事務局又は教育機関の職員の 職 氏名			
職 名	氏 名	職 名	氏 名
教育次長	早 瀬 徹	副参事	倉 本 英 明
参 事	小 野 敏	副参事	橋 本 忠 明
参 事	島 田 旭	次 長	丸 野 善 嗣
部 長	根 岸 正 治	課長代理	武 内 栄 治
参 事	渡 邊 直 樹		
部 長	森 茂 治		
副参事	八 方 良 久		
次 長	湯 地 嘉 隆		
6 教育長等の報告			
.....			

7 議題 なし

8 議事の概要、質問した者の氏名及びその要旨並びに議決事項

別紙のとおり

9 傍聴の状況

公開

傍聴人 1名

議事録者氏名 武内 栄治

議事録署名委員

教育長 仁科 康

委員 大原 あかね

教育委員会の概要 1月18日 14:00～14:18

〈教育長〉定刻がまいりました。教育委員の皆さま、こんにちは。それではただいまから、教育委員会を開催いたします。

ただいまのご出席は5名、会議は成立いたしました。

この度の教育委員会は、「Zoom」によるWeb会議方式により開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

まず、教育委員会議事録についてですが、前々回11月30日の会議録及び前回12月27日の会議録につきましては、恐れ入りますが、次回の会議の際にご確認いただくこととさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

本日の傍聴者は1名です。傍聴者は倉敷市教育委員会傍聴人規則に従って傍聴してください。

この度は議案等がありませんので、報告事項に入ります。

「令和5年度卒業式及び令和6年度入学式の日程について」のご説明を、根岸部長、お願いします。

〈根岸部長〉教育委員会資料の1ページをご覧ください。令和5年度卒業式及び令和6年度入学式の日程について御報告いたします。

「卒業式」については、ここにお示ししてありますように、「幼稚園」が3月15日(金)、「小学校」が3月19日(火)、「中学校」が3月12日(火)、「特別支援学校」の「小・中学部」が3月15日(金)、「高等部」が3月6日(水)となっております。「市立高等学校」については、精思・工業・倉敷翔南・真備陵南高等学校が3月1日(金)、玉島高等学校が3月2日(土)に実施いたします。

令和5年度「修了式」、令和6年度「始業式」、令和6年度「入園・入学式」につきましては、表の方でご確認いただけたらと思います。

なお、この「卒業式」・「入学式」につきましては、昨年度まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、祝辞や呼びかけ、合唱等を簡素化したり、来賓及び教育委員会の参列を取りやめたりするなどして、規模を縮小して実施しておりましたが、本年度は、これまでの取り組みを活かしながらも、学校園が日ごろから地域の方々に支えられていることを踏まえながら、来賓の在り方等について、中学校区ごとに工夫しながら対応するよう学校へお願いしたいと考えているところです。

以上御報告いたします。よろしく申し上げます。

〈教育長〉ありがとうございました。ご質問等ございましたら、お願いいたします。

〈沼本委員〉来賓の出席等が、あるかないかというのはいつ頃を目途で分かってくるのでしょうか。

〈根岸部長〉もうこちらの方で協議を大分進めています。近々、連絡を学校の方にさせていただいて、学校で相談の上、学校から来賓者を決めて、お願いをするという手順になると思います。よろしく申し上げます。

〈沼本委員〉各委員さん、予定等もあるかと思うので、なるべく分かった方がいいのかなと思って質問しました。また、分かり次第連絡いただければと思います。

〈教育長〉はい、ありがとうございました。他にございませんでしょうか。

〈難波委員〉関連していますけれども、今回から教育委員が出席しての教育委員会からの告辞もあるということで考えておいていいんですよね。

〈根岸部長〉先ほど申し上げたように、例えば、コロナ禍が済んだとは言え、今までどおり告辞を全部するとなると、学校の働き方改革の観点等から、全てを戻すということはどうかということもあります。どの部分、どの一部を簡素化して

することが、子どもにとっても思い出に残って、素晴らしい卒業式になるかなという観点で、最後の教育委員会内での詰めを行っているところでございます。それが決まりましたら、できるだけ早くお伝えしようと思っております。

〈難波委員〉分かりました。ありがとうございました。

〈教育長〉他にございませんか。

それでは、続きまして『令和5年度「よい子強い子」表彰式について』のご説明を根岸部長、お願いいたします。

〈根岸部長〉教育委員会資料2ページをご覧ください。令和5年度よい子強い子表彰式についてご報告いたします。

この事業は、5のその他の(1)にあるように、「よい子いっぱいのみち倉敷」を目指して設立された「倉敷市よい子いっぱい基金」の事業として、将来の倉敷、さらに日本を背負って立つ立派な青少年を育てたいという願いから昭和60年から行っている表彰事業です。

今年度の表彰式は2月14日(金)の14:30から市庁舎10階大会議室で行います。表彰対象は、奉仕活動等で、日常生活において他の模範となるもの、人命救助等の特別な善行があった個人・団体、運動等の各種協議会等で優秀な成績を残した個人・団体が表彰対象で、今年度の表彰対象者は、3にお示ししてありますように個人41名、団体20団体の合計61件が表彰される予定となっております。

なお、平成27年度から基金寄付者を招待しており、今年度は現時点で3名程度の方が御出席いただける予定となっております。

説明は、以上となります。よろしくをお願いいたします。

〈教育長〉はい、ありがとうございました。ただいまの説明で御質問等ございましたらお願いいたします。

〈各委員〉ありません。

〈教育長〉それでは、続きまして、「令和5年度倉敷市二十歳の集いの実施結果について」のご説明を森部長、お願いいたします。

〈森部長〉「令和5年度倉敷市二十歳の集いの実施結果について」御報告いたします。資料の3ページをお願いします。

教育委員の皆さまにはお忙しい中、式典にご臨席いただき、二十歳を迎える若人を祝福していただき、本当にありがとうございました。当日は少し寒い日ではありましたが、晴天の中で、地域の団体やボランティアの皆さん、警察等にご協力をいただき、無事に式を終えることができました。本当にありがとうございました。

今年度の二十歳の集いの参加者は、市内に住民登録をしている4,834人のうち、2,914人、そして住民登録のない211人を含めまして合計3,125人が参加をしております。

当日は、11時からオープニングセレモニーとして、前半は倉敷翠松高等学校のマーチングバンド「“Crystal Sounds”」による演奏、後半は市内のダンス教室が式典のために構成したグループ「acco crew” from Glamorous Stage」によるダンスパフォーマンスで開幕したのち、ご来賓をお迎えして記念式典を実施いたしました。この式典の様子は、市ホームページでオンライン配信を1月末までの予定で実施をさせていただいております。

また、記念式典後、マスカットスタジアム外周、2階・3階で中学校時代の恩師を招いての交流イベントを行っております。

なお、式典の中で、令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に対する哀悼の意を表し、黙とうを実施するとともに、被災された方を支援するための義援金の募金箱を会場内に設置し、被災者の方への支援を呼び掛けさせ

ていただきました。

この二十歳の集いには、令和6年度、来年度の実行委員予定者もボランティアとして従事しております。来年もまた、実行委員の皆さんと一緒に、よりよい式典となるよう取り組んでまいりたいと思っております。

説明は以上です。よろしく申し上げます。

〈教育長〉ありがとうございました。何か御質問等ございましたらお願いいたします。

〈各委員〉ありません。

〈教育長〉よろしいでしょうか。それでは続きまして、「高梁川流域連盟70周年記念講演の開催について」のご説明を森部長、お願いいたします。

〈森部長〉「高梁川流域連盟70周年記念講演の開催について」御報告いたします。資料の4ページ、また添付させていただいている案内チラシをお願いいたします。

高梁川流域連盟は、郷土を流れる高梁川を流域の「運命的共有物」ととらえ、大原總一郎氏の提唱により、昭和29年3月に創設されました。今年度創設70周年を迎えるに当たり、記念講演を開催させていただきます。

開催日時・会場は、令和6年2月10日（土）で、倉敷公民館の大ホールで行います。臨時駐車場として、倉敷東小学校のグラウンドをお借りしております。

記念講演は、「高梁川流域連盟70周年の歴史と未来」と題して、公益財団法人大原美術館の代表理事 大原 あかね 様をお願いをしております。大原委員、どうぞよろしく申し上げます。講演後には、講師の大原氏を交えて、高梁川流域圏内の6校の高校生・大学生とパネルディスカッションの実施をする予定としております。

定員は、300名で、参加費は無料です。申込は、倉敷市電子申請サービス、

参加申込書を郵便・FAX・メールにて令和6年2月5日（月）必着で受付をさせていただいております。また、広報紙2月号、高梁川流域連盟及び流域各市町ホームページへの掲載、連盟会員へちらし配布など周知に努めているところです。

教育委員の方々にも、是非ともご参加していただきたいと思っております。

説明は、以上です。どうぞよろしくお願いいたします。

〈教育長〉ありがとうございました。大原委員さんよろしくお願いいいたします。ありがとうございます。今の件で何か御質問等ございましたらお願いいいたします。

〈各委員〉ありません。

〈教育長〉よろしいでしょうか。それでは続きまして、『「第35回倉敷っ子なかよし作品展」の開催について』及び『「第38回倉敷っ子美術展」の開催について』、どちらの報告も例年開催の倉敷市内で学ぶ子どもたちの展示ということですので、合わせてご説明をいただけるということでございます。森部長、お願いいいたします。

〈森部長〉倉敷市立美術館で開催予定の「第35回倉敷っ子なかよし作品展」、「第38回倉敷っ子美術展」の御報告をさせていただきます。添付させていただいている案内チラシ2枚をお願いいいたします。

まず「倉敷っ子なかよし作品展」の案内チラシをお願いいいたします。

今回が35回目となる倉敷っ子なかよし作品展は、倉敷市内の小・中学校の特別支援学級や特別支援学校の児童・生徒の作品、約3,000点が一堂に展示される作品展となっております。会期は、1月23日(火)～28日(日)となっており、市立美術館の1階2階を使っての作品展となっております。

次に、今回で38回目を迎える「倉敷っ子美術展」、こちらの案内チラシをお願いいいたします。「倉敷っ子美術展」は、倉敷市内の小・中学校の児童・

生徒の作品、1万点近くが一堂に展示される恒例の行事となっています。

2月2日(金)～18日(日)の会期で、同じく市立美術館の1階と2階のフロアを使っての美術展となっています。教育委員の皆様方もお忙しいとは思いますが、美術館まで足を運んでいただき、児童・生徒の作品をご鑑賞いただければと思っておりますのでどうぞよろしく願いいたします。御説明は以上です。

〈教育長〉ありがとうございました。2点ございましたけれども、何かご質問等ございましたら、お願いします。

〈大原委員〉ありがとうございます。今まで全く気付いてなかったのですが、これ、「作品展」と「美術展」って意識して変えてらっしゃいますか。

〈森部長〉主催が、倉敷っ子美術展の方が倉敷市の教育委員会と小学校の教育研究会と中学校の教育研究会となっています。なかよし作品展の方が、倉敷市特別支援教育研究協議会となっております。ちょっと主催が違うのですが、それぞれに美術展と作品展と名前の由来を確認したことがないので、何とも今お答えができません、すみません。

〈大原委員〉ありがとうございます。主催が違うということで、こういった表現が変わるのなら、最初に考えられた方によるのでしょうか、そうなのかなと思いました。ありがとうございます。

〈教育長〉よろしいでしょうか。他にございませんでしょうか。以上で予定をしております議題はすべて終了いたしました。事務局の方から何かございましたらお願いします。

〈事務局〉ございません。

〈教育長〉それでは委員の皆様方の方から何かございましたらお願いいたします。

〈各委員〉ありません。

〈教育長〉特にはよろしいでしょうか。それでは本日は Web 会議の方にご協力いただきましてありがとうございました。それではこれをもちまして教育委員会は閉会といたします。